

テレビ視聴の注視データを取得するREVISIO、 シリーズBファーストクローズで5.4億円を資金調達 ～ 人員増強や事業開発を通して更なる顧客導入を加速 ～

REVISIO

シリーズBファーストクローズで
5.4億円を資金調達

人員増強や事業開発を通して
更なる顧客導入を加速



ご家庭に人体認識技術を搭載した機器を設置し、テレビスクリーンへの「注視」を測るREVISIO株式会社（旧TVISION INSIGHTS、所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 郡谷 康士、以下REVISIO）は、DBJキャピタル、きらぼしキャピタル、THE CREATIVE FUND、クロスベンチャーズ、Bloom&Co.の各社や複数のエンジェル投資家などを引受先とした第三者割当増資および融資により、シリーズBのファーストクローズにて、総額5.4億円の資金調達を実施しました。

なお、REVISIOはこれまでに約15億円の資金調達（増資・融資含む）を実施しており、この度の調達により累計調達額は約20億円になります。また引受先各社のうち複数社と、今後事業提携を進めていく予定です。

資金調達の背景と目的

REVISIO（旧TVISION INSIGHTS）は、2015年の創立以来、視聴者の自然な視聴態度を独自に計測し、ユニークな「注視」データとして提供して参りました。当社が提供するデータは、データ取得時に視聴者に能動的な操作を必要としないこと、人体認識技術により機械的にデータが取得できていることなど、他の調査に比べて圧倒的に自然でリアルな視聴を捉えることができるのが特徴です。

テレビへの本当のリーチを測るデータとして、160社以上の広告主、広告会社、放送局の皆様にご活用いただいております。

今回調達した資金は、事業拡大を見据えたプロダクトの開発と展開、ならびにビジネス基盤構築への積極投資や人材の確保を進めてまいります。また、テレビ広告費の最適化に欠かせない「注視」データのサービス認知および利用拡大を加速させてまいります。

引受先コメント

DBJキャピタル株式会社 シニア・インベストメント・マネージャー 磯部 真吾氏

インターネット広告が主流となった現在においてもテレビ広告が担う認知拡大の役割は非常に大きく、弊社の投資先でも数多くの企業が活用しております。REVISIOは、これまで曖昧だったテレビ広告の効果測定をユニークな技術で実現し、より解像度の高いデータ提供・蓄積している点を評価し、今回2回目の投資をさせていただきました。今後拡大が見込まれるコネクテッドTV市場においても当社の視聴質データの必要性が更に高まると期待しており、安定感のある経営陣とチームメンバーの更なる活躍を弊社も引き続き支援させていただきます。

きらぼしキャピタル株式会社 ヴァイスプレジデント 石原 祐太氏

動画配信サービス市場の拡大とともにテレビ画面に映し出されるコンテンツが多様化する中、データを活用したロジカルな運用をテレビ広告領域で実現することの価値はますます高まっていくと思います。REVISIOが提供するデータを元にクライアントがPDCAサイクルを回す世界観が浸透し、CM出稿の在り方が変わっていくことを期待しております。

THE CREATIVE FUND, LLP 代表パートナー 小池 藍氏

我々のファンドはスタートアップから大手まで、多くの企業様を広告やクリエイティブでサポートしているクリエイティブエージェンシーのGOとともにある投資ファンドです。今回の出資は、GOの強みや知見を存分に活かして頂ける機会になると思っております。世の中の「視聴」がテレビだけだった時代とは様相が大きく変わっています。生活者のニーズに合う企業の情報の届け方の方法やかたちと一緒に研究して参りたいと考えております。

株式会社クロスベンチャーズ 代表取締役 小野塚 浩二 氏

当社グループは、生活者理解を軸とした「マーケティングDXソリューション」を提供しており、REVISIO社とはすでに当社グループが保有する767万人の生活者ネットワークを活用した事業連携を進めてさせて頂いております。今回の出資を通して連携をさらに進展させることで、REVISIO社のさらなる成長を支援してまいります。

株式会社Bloom&Co. 代表取締役 彌野 泰弘氏

REVISIO社は、テレビCMの注視データという独自性の高いデータを大量に保有しており、投資対効果の高いマスマーケティングを実現するためには不可欠な企業となりました。売上と広告宣伝費の投資対効果を最大化するために、あらゆる企業でREVISIO社の注視データの活用が望まれます。

REVISIO株式会社 代表取締役社長 郡谷康士 コメント

唯一無二の価値を持つ、REVISIOデータの市場への浸透を加速するために、今回も幅広い投資家の方のサポートを得ることができました。既存投資家から事業会社まで、豊かなバックグラウンドを持った投資家の皆さんと共に創出するシナジーに、今からワクワクしております。

テレビスクリーンの前にいる視聴者の獲得には、Googleを始めとする国内外のさまざまなプレイヤーが参入してきており、メディア市場は今まで以上に目まぐるしく変化しています。REVISIOはその変化を誰よりも正しく把握し、データを通してあるべき価値を可視化し、より多くの顧客に届けていくことで、市場の進化を引続きリードしていく所存です。

<本件に関する問い合わせ先>

REVISIO株式会社 広報担当 佐野、峯島
東京都千代田区大手町1丁目6番1号大手町ビル6階
E-mail info@revisio.com
Tel (担当直通) 050-5468-2785

【REVISIO株式会社について】

REVISIO株式会社は2022/10/1より、TVISION INSIGHTS株式会社から社名を変更いたしました。人体認識技術によってテレビ番組・CMの視聴態勢データを取得し、BtoB向け視聴分析サービスを提供しています。ご家庭のテレビに、REVISIOが独自に開発した人体認識技術を搭載した調査機器を設置し、調査参加者の視聴態勢を毎秒で自動的に取得。「誰がテレビの前において、ちゃんと見ているか」というREVISIO独自の注視データを広告主・広告会社・放送局など国内累計160社以上のクライアントにご活用いただいております。現在、国内では関東エリアの2,000世帯・関西エリア600世帯、地上波/MX/BSの全番組の視聴データ、ならびにコネクテッドTVの注視データを提供しています。(会社ウェブサイト) <https://revisio.co.jp/>